

2019 年度小学校教員資格認定試験

教科及び教職に関する科目 (Ⅱ)

生 活

注 意 事 項

受験者は、下記注意事項によること。それ以外の注意事項は試験運営大学の指示によること。

1. 試験監督者の「始め。」の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
2. 運営大学名、氏名、受験番号、受験科目を2019年度「幼稚園・小学校教員資格認定試験解答カード」(以下、「解答カード」という。)の指定された欄に必ず記入してください。
3. 受験番号、受験科目をマークしてください。
ただし、受験科目のマークについては、小学校の欄にマークしてください。
4. 解答カードの中で特に受験番号、受験科目の欄の記入及びマークを間違えると失格になるので注意してください。
5. 解答は、全て解答カードの解答欄にマークで記入してください。問題冊子に答えを書いても無効です。
6. マークは必ず鉛筆を使用して、枠内にきちんと記入してください。
訂正するときは、消しゴムで完全に消してください。また、解答カードを曲げたり折ったりしてはいけません。
解答カードが汚れた場合や折れてしまった場合は、試験監督者に解答カードの交換を申し出てください。
7. この試験の解答時間は、「始め。」の合図があつてから50分です。
8. 試験が終わるまで退室できません。 [マーク例]
9. 試験監督者の「やめ。」の合図があつたら、直ちにやめてください。 (よい例) ●
10. 下書きには問題冊子の余白を使用してください。
11. 試験終了後、問題冊子を必ず持ち帰ってください。 (悪い例) ⊗ ⊗ ⊗ ⊗

以下の問いにおいて『小学校学習指導要領解説』とは、「文部科学省『小学校学習指導要領(平成29年告示)解説 生活編』(平成29年7月)」を指すものとする。

問1 『小学校学習指導要領解説』の「第1章 総説 2 生活科改訂の趣旨及び要点 (2)改訂の要点」に記述された次の文章中の ・ に当てはまる語句の組合せとして正しいものを、下のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

各教科等との関連を積極的に図り、低学年教育全体の充実を図り、中学年以降の教育に円滑に移行することを明示した。特に、幼児期における遊びを通した から、各教科等における、より に円滑に移行できるよう、入学当初において、生活科を中心とした合科的・関連的な指導などの工夫(スタートカリキュラム)を行うことを明示した。

	A	B
ア	総合的な学び	自覚的な学び
イ	自覚的な学び	総合的な学び
ウ	自発的な学び	総合的な学び
エ	総合的な学び	自発的な学び

問2 次の文は『小学校学習指導要領解説』の「第2章 生活科の目標 第1節 教科目標 1 教科目標の構成」にある生活科の教科目標の一部である。文中の ～ に当てはまる語句の組合せとして正しいものを、下のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

(1) 活動や体験の過程において、自分自身、身近な人々、社会及び自然の や , それらの関わり等に気付くとともに、生活上必要な を身に付けるようにする。

	A	B	C
ア	よ さ	特 徴	ルールやマナー
イ	特 徴	よ さ	習慣や技能
ウ	本 質	見 方	ルールやマナー
エ	見 方	本 質	習慣や技能

問 3 『小学校学習指導要領解説』の「第 2 章 生活科の目標 第 1 節 教科目標 2 教科目標の趣旨」には「(1)具体的な活動や体験を通すこと」とあるが、ここでいう「具体的な活動や体験」の例として記述されていない内容を、次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア 見る, 聞く
- イ 走る, 飛ぶ
- ウ 触れる, 作る
- エ 探す, 育てる

問 4 『小学校学習指導要領解説』の「第 2 章 生活科の目標 第 2 節 学年の目標 2 学年の目標の趣旨 (1)」に記述された次の文章中の ~ に当てはまる語句の組合せとして正しいものを、下のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

自分との関わりに気付くとは、自分自身と対象との に意識を向け、自分と対象との関わりが具体的に見えてくることである。こうした気付きによって、児童は を感じたり、それらを 思ったり、心地よく生活しやすいと感じたりして、次なる行為につながっていくものと考えられる。

	A	B	C
ア	共通性	楽しさ	誇りに
イ	共通性	幸せや喜び	嬉しく
ウ	結び付き	楽しさ	嬉しく
エ	結び付き	幸せや喜び	誇りに

問 5 『小学校学習指導要領解説』の「第 2 章 生活科の目標 第 2 節 学年の目標 2 学年の目標の趣旨 (3)」に記述されている次の文の三つの下線部のうち、誤りのある記述はいくつあるか、下のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

自分自身を見つめることとして、学校と社会における日々の生活の様子について考えたり、生活や出来事を振り返ったりすることが必要になる。

- ア 一つ
- イ 二つ
- ウ 三つ
- エ 誤りはない

問 6 『小学校学習指導要領解説』の「第 3 章 生活科の内容 第 1 節 内容構成の考え方 2 内容を構成する具体的な学習活動や学習対象」に示された 15 の学習対象に記述されていないものを、次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア 学校で働く人
- イ 地域の行事・出来事
- ウ 交通安全
- エ 身近にある物

問 7 『小学校学習指導要領解説』の「第 3 章 生活科の内容 第 2 節 生活科の内容 (4)公共物や公共施設の利用」において、公共施設として例示されていないものの組合せを、次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア 卸売市場 スーパーマーケット
- イ 図書館 博物館 美術館
- ウ 駅 バスターミナル
- エ 公園 児童館 集会所 公民館

問 8 『小学校学習指導要領解説』の「第 3 章 生活科の内容 第 2 節 生活科の内容 (6)自然や物を使った遊び」の文章中に、「みんなと楽しみながら遊びを創り出そうとする」場面において友達との関わりによって期待される姿の記述がある。ここで記述されていないものを、次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア 友達のよさや自分との違いを考えようとする態度が身に付く。
- イ 約束やルールが大切なことに気付く。
- ウ 飾り付けや着色を工夫して、より個性的なものを作ろうとする態度が身に付く。
- エ 相手の意見を尊重する態度が身に付く。

問 9 『小学校学習指導要領解説』の「第 3 章 生活科の内容 第 2 節 生活科の内容 (9)自分の成長」に記述された文章中に「自分の成長を振り返る手掛かり」として例示されていないものを次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア 父母や祖父母、親せきの人々の話
- イ 行事等のスナップ写真
- ウ 母子手帳の記録
- エ 入学当初に書いた自分の名前や絵

問10 『小学校学習指導要領解説』の「第 4 章 指導計画の作成と内容の取扱い 1 指導計画作成上の配慮事項 (2)」に記述された次の文中の A ・ B に当てはまる語句の組合せとして正しいものを、下のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

児童の発達の段階や特性を踏まえ、2 学年間を見通して学習活動を設定することと規定されたのは、低学年の 2 学年間での児童の A 側面や B 側面での成長を把握すること、その時期の特性に見合った計画を立てることの重要性を再認識することが大切だからである。

	A	B
ア	認知的	感覚的
イ	情緒的	認知的
ウ	情緒的	身体的
エ	身体的	認知的

問11 『小学校学習指導要領解説』の「第4章 指導計画の作成と内容の取扱い 1 指導計画作成上の配慮事項 (4)」に記述された他教科等との関連で、生活科の学習成果が他教科の学習活動の動機付けや、題材となる例として示されている教科名の組合せとして正しいものを、次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア 音楽科 図画工作科 体育科 家庭科
- イ 国語科 図画工作科 体育科 家庭科
- ウ 国語科 社会科 理科 図画工作科
- エ 国語科 音楽科 図画工作科 体育科

問12 『小学校学習指導要領解説』の「第3章 生活科の内容 第2節 生活科の内容 (3)地域と生活」において、数名の班を引率し、地域の探検を行った。活動中に雷雨に見舞われた際、雷からの避難の仕方適切なのはどれか。次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア 近くに頑丈な建物がなかったので、雨宿りもできる高木の下に避難させた。
- イ 雷雨の接近情報があったが、雷鳴が聞こえないので野外活動を継続した。
- ウ 強い風雨や雷鳴が終わり5分経過したので野外活動を再開した。
- エ 近くに頑丈な建物がなかったので車の中に避難させた。

問13 『小学校学習指導要領解説』の「第3章 生活科の内容 第2節 生活科の内容 (5)季節の変化と生活」において、春の植物を観察することにした。春の植物の特徴について述べたものとして適切でないものはどれか。次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア タンポポはキク科の植物で、花は合弁花である。
- イ カラスノエンドウはマメ科の植物で、花は離弁花である。
- ウ アサガオはアサガオ科の植物で、花は合弁花である。
- エ ナズナはアブラナ科の植物で、花は離弁花である。

問14 『小学校学習指導要領解説』の「第3章 生活科の内容 第2節 生活科の内容 (5)季節の変化と生活」において、夏の星座を取り上げながら七夕まつりについて話し合うことにした。天の川をはさんで位置する彦星と織姫星が含まれる星座の組合せとして正しいものはどれか。次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア さそり座 こと座
- イ わし座 はくちょう座
- ウ はくちょう座 さそり座
- エ わし座 こと座

問15 『小学校学習指導要領解説』の「第3章 生活科の内容 第2節 生活科の内容 (7)動植物の飼育・栽培」において、オタマジャクシを飼育することにした。オタマジャクシの食性、呼吸方法、変態について述べたものとして適切なものはどれか。次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア カエルへ変態するときは後肢よりも先に前肢が生える。
- イ 肺呼吸をするので時々水面に上がってくる。
- ウ 餌としては、ゆでたホウレンソウや金魚の餌を与える。
- エ カエルと同じ肉食なので餌としては、生きた水生昆虫を与える。

問16 『小学校学習指導要領解説』の「第3章 生活科の内容 第2節 生活科の内容 (7)動植物の飼育・栽培」において、昆虫を飼育することにした。昆虫の変態の仕方、成虫の食性、幼虫の生育地と昆虫の名前が正しい組合せはどれか。次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

	変態の仕方は完全変態	成虫の食性は肉食ではない	幼虫の生育地は陸上
ア	ゲンジボタル	モンシロチョウ	カブトムシ
イ	カブトムシ	ゲンジボタル	トンボ
ウ	トンボ	カブトムシ	モンシロチョウ
エ	モンシロチョウ	トンボ	ゲンジボタル

問17 『小学校学習指導要領解説』の「第4章 指導計画の作成と内容の取扱い 1 指導計画作成上の配慮事項 (4)」において「幼稚園教育要領等に示す幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」との関連を考慮するように記述されている。「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」の中に記述されていないものはどれか。次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア 自然との関わり・生命尊重
- イ 協同性
- ウ 自主性・積極性
- エ 思考力の芽生え

問18 『小学校学習指導要領解説』の「第3章 生活科の内容 第2節 生活科の内容 (3)地域と生活」において、地域に出掛けて探検をすることにした。その際の配慮について適切でないものはどれか。次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア 探検の中で知ったこと、出会った人に目を向け、その中で不思議に思ったことやもっと聞いてみたいことなどを繰り返しインタビューしたり調査したりできるように授業の工夫をする。
- イ 教師として地域の環境を調査した結果を生活科マップや人材マップ、生活科暦などに整理し、探検に有効に活用する。
- ウ 地域の探検では地域と子供自身との関わりよりも、地域にはどんな場所があるのだろう、どんな人がいるのだろうという子供の好奇心を優先させた活動を構想する。
- エ デジタルカメラやタブレット型端末を準備し、探検の様子や見付けたことを撮影し、発表に活用できるようにする。

問19 『小学校学習指導要領解説』の「第3章 生活科の内容 第2節 生活科の内容 (5)季節の変化と生活」において、「春の町と公園の様子」と「秋の町と公園の様子」の2枚のイラストを比較する授業をすることにした。その際の配慮について適切でないものはどれか。次のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア 春と秋の八百屋に並ぶ野菜や果物を比べることにより季節の変化を感じ取らせるように指導する。
- イ 町にいる人々の服装の違いに着目して季節の変化を感じ取らせるように指導する。
- ウ 公園の木々の葉の色や落ち葉、花壇の花の違いといった自然の様子から季節の変化を感じ取らせるように指導する。
- エ 公園の利用の仕方やきまり、ルールに着目して季節の変化を感じ取らせるように指導する。

問20 『小学校学習指導要領解説』の「第3章 生活科の内容 第2節 生活科の内容 (6)自然や物を使った遊び」において、様々な遊びを体験することとした。次の①～④の道具と、その道具を使用した遊びの組合せとして適切でないものはどれか。下のア～エの中から一つ選んで記号で答えなさい。

①

省略

②

省略

③

省略

④

省略

	道具の番号	使用する遊び
ア	①	双六
イ	②	数え歌
ウ	③	コマ回し
エ	④	あやとり